



地域密着型介護サービス事業所 合同作品展

9月13日から17日まで、市役所1階ロビーにて、市内の地域密着型介護サービス事業所による第9回合同作品展が開催されました。今年のテーマは「丑」で、ちぎり絵、折り紙、書道など、工夫を凝らした様々なうしが展示され、来庁者の目を楽しませていました。

令和生まれの公園で始まる、森づくり

9月26日、鶴ヶ島グリーンパーク内の太田ヶ谷の森にて、市制施行30周年記念事業「つるがしま未来の森づくり」の記念式典と植樹が行われました。

朝からの雨も式典時には落ち着き、たくさんの方が植樹に集まってくれました。皆さんによってひとつひとつ丁寧に植えられた苗木の成長が楽しみです！（関連P4写真）



つるゴン仕様のラッピングポストが完成！

9月30日、「つるゴン」がデザインされた緑色の郵便ポストが完成し、披露されました。このポストは、鶴ヶ島市市制施行30周年を記念して制作されました。正面には、かわいい「つるゴン」の顔が描かれ、投函しに来た人を出迎えます。市役所のほか若葉駅西口広場にも設置されています。

令和3年度文化財展

10月5日から15日まで、中央図書館にて、「令和3年度文化財展～写真で見る つるがしまの歩み～」を開催しました。市制施行30周年を記念し、鶴ヶ島村誕生から現在までの鶴ヶ島の移り変わりを写真を通して紹介しました。緊急事態宣言の解除を待って開催したこの文化財展。週末には図書館を訪れた多くの人が足を止めていました。





ドローンを活用した「災害時協定」を締結

10月7日、日南技術株式会社(上広谷)と測技テラノ株式会社(富士見)の市内2事業者と「災害時における無人航空機(ドローン)を活用した被害状況調査に関する協定」の調印式を行いました。

災害時にドローンを活用することで、危険箇所での被害状況の撮影や被害規模の計測などが可能となります。専門的な知識や技術など、事業者に協力をいただくことで、鶴ヶ島の防災力をさらに高め、安心・安全なまちづくりを進めていきます。

秋風に揺れるそばの花

10月初旬、市内高倉地区、鶴ヶ島清風高校の裏手で、そばの花が見頃を迎えました。ひとつひとつの花は小さいですが、白い花畑のようで、秋風に揺れる可憐な姿を見せてくれました。こちらのそば畑は、同地区にあるこすもす作業所の方が管理、栽培しています。このそばは収穫後、同作業所の運営するこすもす食堂で提供予定です。



太陽の下で仲間と体を動かす、気持ちの良い秋の日

10月15日、運動公園にて、市と市老人クラブ連合会の共催による「第25回鶴ヶ島市秋季親善グラウンドゴルフ大会」が行われました。

10月にしては暑いくらいの晴天となったこの日。皆さんの元気な姿が会場の至る所で輝いていました。

つるバス・つるワゴン停留所にベンチをいただきました

10月15日、鶴ヶ島ロータリークラブ(会長 さいとうだいすけ 齊藤大祐さん)からベンチ5基(市役所ロータリーに4基、一本松駅南口に1基設置)を寄贈いただきました。やわらかな緑色のベンチは、早速、つるバス・つるワゴンの利用者が腰をかけて、乗車するバスやワゴンの到着を待つ姿が見られました。皆さんも、ぜひご利用ください。

